

平成 27 年度 VJ 地方連携事業提案書

■ 事業提案者

提案者名称	
担当者氏名	
電話	
E-mail	

■ 提案内容等

事業名称				
対象市場				
事業区分 ⁽¹⁾				
総事業費 ⁽²⁾	VJ 負担		地域等負担	

※ (1) 事業区分については、VJ 事業評価のための「個別事業」の分類を参照下さい。

※ (2) 総事業費については、概算見積を提案書に添付して提出して下さい。

◆ 対象（提案）市場の分析（現状・課題について）

◆ 市場に対する予想・見解

◆ 提案する事業内容（現状、予想を踏まえて）

1. ターゲット及びそのニーズの特徴

2. 1.（ターゲット及びそのニーズの特徴）を踏まえたテーマ

※市場を分析し、ターゲットとする層が何に興味を持っているのかなどを考慮したうえで記入して下さい。

3. 2.（テーマ）を踏まえてPRする主な観光対象、資源等

※2.（テーマ）に合う観光対象、資源等として取り組みたいもの、PRしたいことを想定しているのかわかるように記入して下さい。

4. 集客目標時期

※なぜその時期に集客を目標にするのかも記入して下さい。

5. 事業目的及び実施概要

※招請事業の場合は媒体の種類及び招請者を記載するなど、できるだけ事業内容が分かるように記入して下さい。

6. 視察地域（招請事業のみ）

7. 事業実施予定（時期）

※集客目標時期を考慮して記入して下さい。

8. 関係地域・機関等との連携

※VJ地方連携事業では、広域での事業構築・連携が行われることを基本としています。

提案事業を実施するにあたり、連携して行う地域（自治体、観光協会、民間事業者等）を記入して下さい。また、異業種との連携など効果を高める提案があれば記入をお願いいたします。

9. 期待する成果

※来年度以降につなげるため、また具体的な進捗状況、事業による効果を判断するため事業の成果を明確にしてください。

例えば、旅行会社を招請した場合、「訪問地域を含む旅行商品を〇本以上造成し、〇人以上の送客を目指す。」など

10. 成果を達成するためのフォローアップについて

※VJ地方連携事業で行った事業の成果を高めるためにも、提案者だけでなく地域関係者との連携が重要になってきます。そのためにも、フォローアップをしっかりとするための体制等を記入して下さい。

11. 上記を踏まえ、限られた予算でどれだけきめ細かく創意工夫をしたか

※補足資料について

上記提案をするにあたり根拠となる資料や企画概要などを他に作成された場合には、提案書に添付して提出下さい。